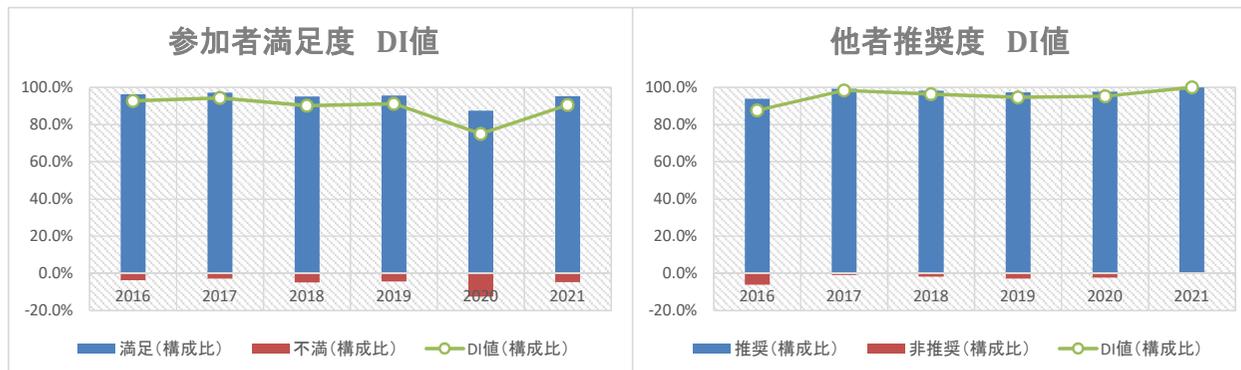


生涯学習 京(みやこ)カレッジ事業

<事業概要>

京都市と連携し、社会人の学習ニーズの高度化に応える生涯学習事業として、「大学講義（大学の正規科目で単位修得が可能な講座）」「市民教養講座（健康・芸術・文化など幅広く学べる講座）」「京都力養成コース（フィールドワークを交え、京都をより深く学べる講座）」「教養力養成コース」（市民の文化力・地域力を向上するための講座）を提供しています。

加盟大学の生涯学習事業の認知度向上や大学での学びの機会の増加を図るため、「大学リレー講座」を開設しています。



<参加者の声>

- 幅広い講師陣と多角的な見方ができる。
- テーマにそった研究者の講義が聞けて楽しい。
- 深い学びがあった。学生に対する温かい心に触れた。
- その年の流れに応じてのテーマを選んで頂いている。
- コロナ・ウイルス禍の中で止むをえないのかもしれないが、質問等が禁じられたのは残念であった。
- 「履修可否」の連絡をできるだけ早期に行って欲しい。
- 講座の範囲を自然科学にも広げてもらいたい。

<参加者の声を受けて改善を図った点>

- 2021年度出願にあわせてWEB出願システムを構築・導入した。システムは「WEBが苦手な方であっても極力簡単に申し込めること」を念頭に設計し、京都学講座内、各種チラシおよび募集ガイド等にて丁寧な案内を展開した。結果、2021年度の全出願中51.9%が同WEBシステムから行われ、多くの京カレッジ生の利便性向上につながった。
- 出願時の顔写真の提出を不要とするなど、手続きの簡略化を図った。

【総括】

2020年度はコロナ禍の影響により急遽、日程や授業形式を変更した科目が多く不満の声が散見されたが、その要素を除けば例年高い満足度が得られている。その上で参加者からの要望を踏まえた出願手続きのWEB化等の改善を図ったことから、2021年度からは京カレッジ生の利便性、受講へのアクセスが高まることにより、さらなる満足度向上にもつながることが期待できる。今後は「現役世代のリカレント教育」にさらに注力し、多様なニーズに応える新科目の開発や、従来科目を現役世代へ訴求するための新たな広報方法導入に取り組んでいく予定である。

参加者満足度

	2016	2017	2018	2019	2020	2021
満足(名)	237	276	251	303	154	161
不満(名)	9	8	13	14	22	8
満足(構成比)	96.3%	97.2%	95.1%	95.6%	87.5%	95.3%
不満(構成比)	-3.7%	-2.8%	-4.9%	-4.4%	-12.5%	-4.7%
DI値(構成比)	92.7%	94.4%	90.2%	91.2%	75.0%	90.5%
参加者数(名)	1,292	828	723	760	723	672

他者推奨度

	2016	2017	2018	2019	2020	2021
推奨(名)	76	244	217	255	164	150
非推奨(名)	5	2	4	7	4	0
推奨(構成比)	93.8%	99.2%	98.2%	97.3%	97.6%	100.0%
非推奨(構成比)	-6.2%	-0.8%	-1.8%	-2.7%	-2.4%	0.0%
DI値(構成比)	87.7%	98.4%	96.4%	94.7%	95.2%	100.0%
参加者数(名)	1,292	828	723	760	723	672

※DI (Diffusion Index)値とは

「良い／悪い」「上昇／下落」といった定性的な指標を数値化して、単一の値に集約する加工統計手法のこと。または、この方法によって得られた指数をいう。DIは、時系列データであれば値の増加(プラス)／減少(マイナス)、サーベイデータ(アンケートなど)であれば回答を良い／悪いなどの属性に分類し、その属性の個数を集計して全系列数に占める割合などから算出する。

<http://www.itmedia.co.jp/im/articles/0707/09/news108.html>